

横河電機株式会社

平成22年3月期 第1四半期
決算説明会



2009年8月11日

取締役 専務執行役員 八木 和則



YOKOGAWA



FY09 1Q 決算サマリー

経営効率の向上及び固定費削減による損益分岐点の改善などの企業体質の強化に取り組み、その成果は当四半期にも現れたものの、市場の大幅な縮小により前年同期と比較し減収・損失拡大

- 制御事業: 海外市場において新規プラント建設着工など回復の兆しが見られるものの、継続的回復は不確実な状況。国内市場では設備投資抑制の流れに歯止めがかからず依然として低調に推移。これらの事業環境により前年同期と比較し減収・減益
- 計測機器事業: 半導体テストシステム市場の低迷、測定器ビジネスの主要市場である電機、自動車産業の投資抑制により、前年同期と比較し減収・損失拡大

(億円)

	FY08 1Q実績(A)	FY09 1Q実績(B)	差異(B-A)
受注高	1,119	798	▲321
売上高	835	645	▲190
営業利益	▲43	▲56	▲13
経常利益	▲35	▲60	▲25
当期純利益	▲18	▲68	▲50



FY09 経営計画

(億円)

		FY08 実績	FY09 計画	差異
受注高		3,743	3,250	▲493
売上高		3,765	3,150	▲615
営業利益		47	▲90	▲137
経常利益		3	▲130	▲133
当期純利益		▲384	▲180	204
為替レート	1\$= 1€=	100.66円 143.28円	95円 125円	▲5.66円 ▲18.28円



FY09 1Q 経営成績(対前年同期比較)

(億円)

	FY08 1Q	FY09 1Q	差異	
受注高	1,119	798	▲321	
売上高	835	645	▲190	
営業利益	▲43	▲56	▲13	
経常利益	▲35	▲60	▲25	
当期純利益	▲18	▲68	▲50	
為替レート	1\$= 1€=	105.44円 164.77円	96.76円 133.45円	▲8.68円 ▲31.32円

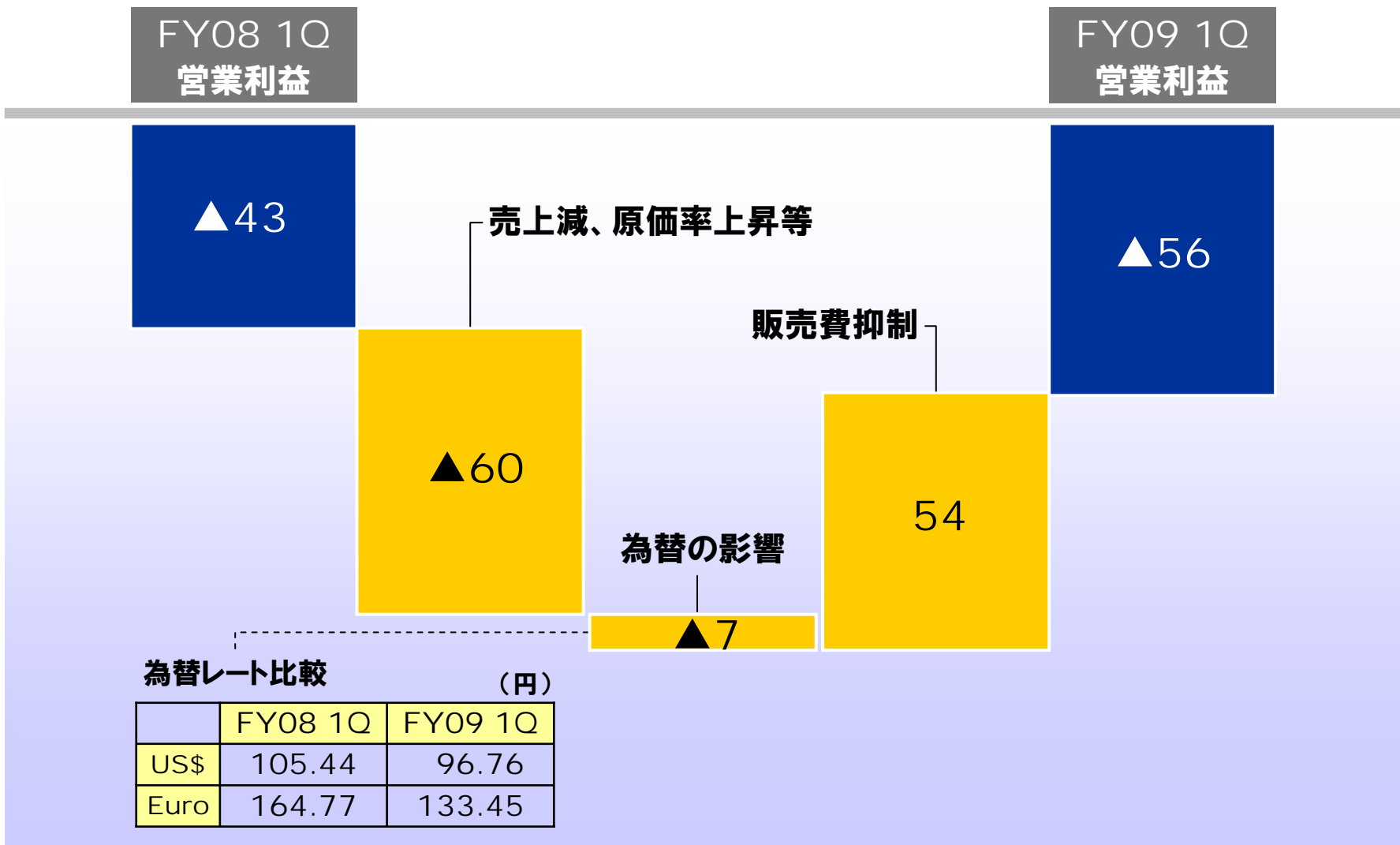
◆厳しい事業環境及び円高の影響により、受注高・売上高が減少

◆販管費は大幅に圧縮したものの、売上高の減少及び円高の影響により営業損失が拡大



FY09 1Q/FY08 1Q 営業利益比較

(億円)





四半期別経営成績比較

(億円)

	FY07				FY08				FY09
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
受注高	1,121	1,164	1,105	1,161	1,119	1,038	825	761	798
売上高	835	1,208	882	1,449	835	1,133	761	1,036	645
営業利益	▲4	92	3	183	▲43	93	▲58	55	▲56

◆受注高はFY08 4Qと比較し、制御事業の海外受注の増加により若干回復

◆売上高は、制御事業の国内売上を中心に期末集中の傾向があり2Q、4Qに集中



FY09 1Q/FY08 1Q 営業外・特別損益比較

(億円)

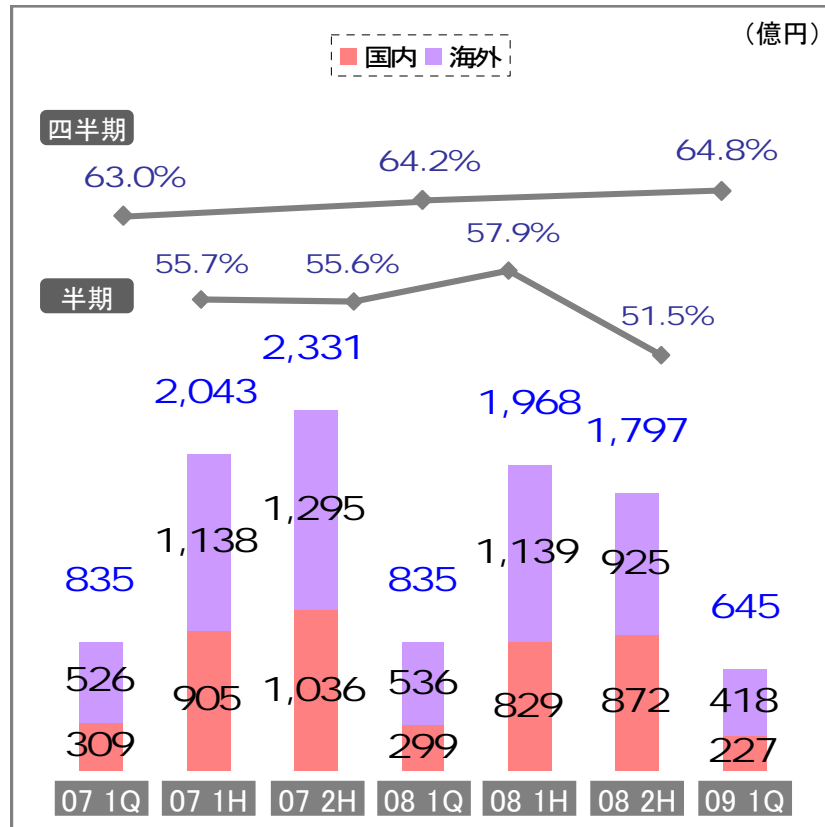
	FY08 1Q	FY09 1H 計画	FY09 1Q 実績
営業利益	▲43	▲100	▲56
営業外収益	17		8
営業外費用	9	▲20	12
経常利益	▲35	▲120	▲60
特別利益	0		2
特別損失	10	▲10	6
税引前利益	▲45	▲130	▲64
法人税等	▲27	10	4
当期純利益	▲18	▲140	▲68

◆FY08 1Qに9億円の為替差益を計上したが、FY09 1Qは0.5億円の為替差損となったことから、営業外収益が前年同期に比べ減少

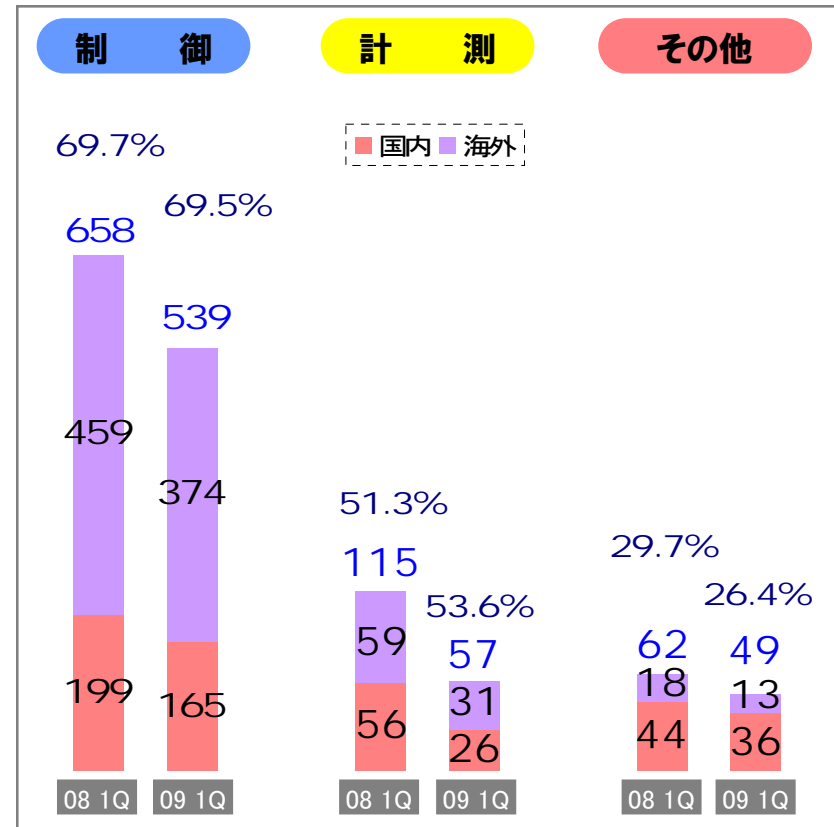
◆FY08 1Qに繰延税金資産計上による法人税等調整額▲39億円を計上したが、FY09 1Qには同調整額が▲4億円となったことから、法人税等が前年同期に比べ増加

セグメント別 海外売上高

全 体

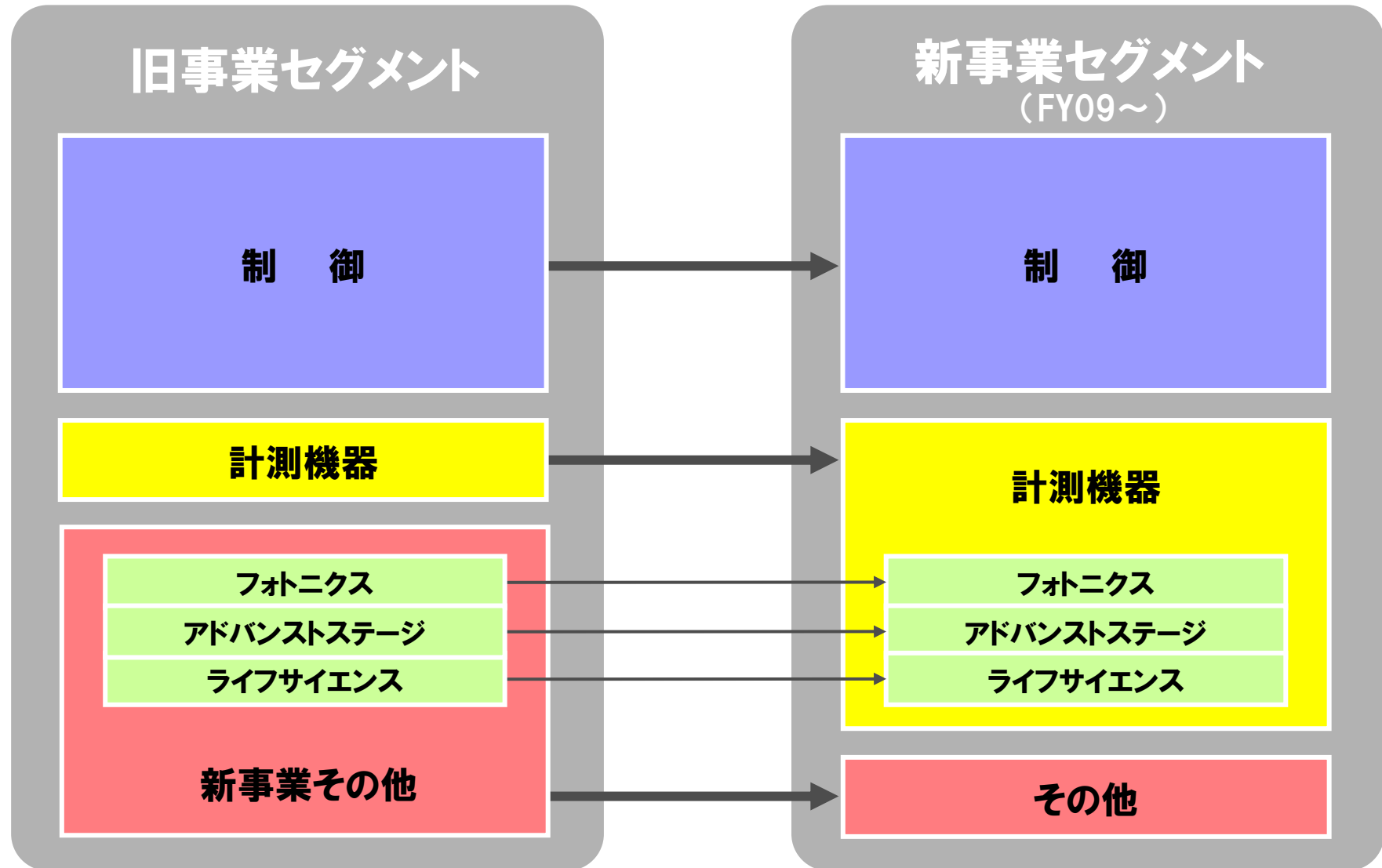


セグメント別

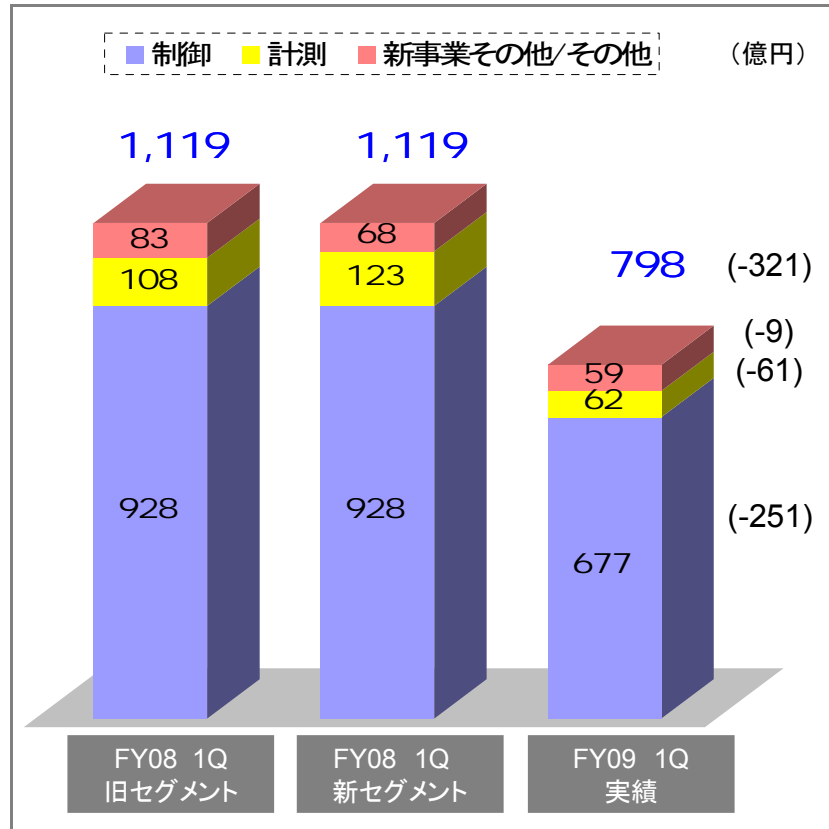


- ◆ 制御事業の海外売上高比率は、円高の影響により前年同期比較でほぼ横ばい
- ◆ 計測機器事業の海外売上高比率は、国内測定器ビジネスの売上高の減少により上昇

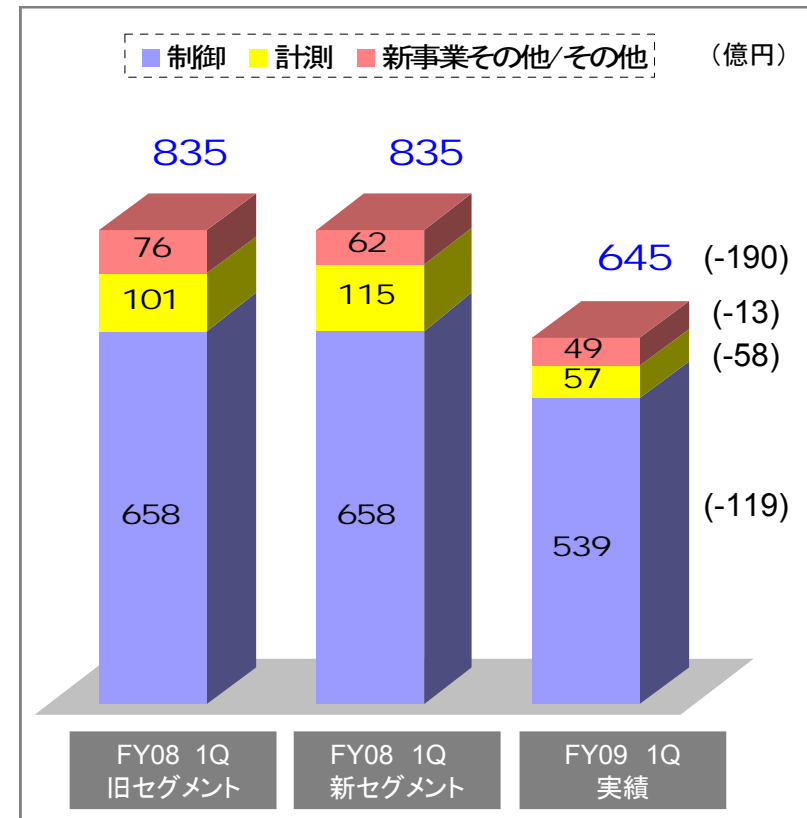
事業セグメントの変更



受 注

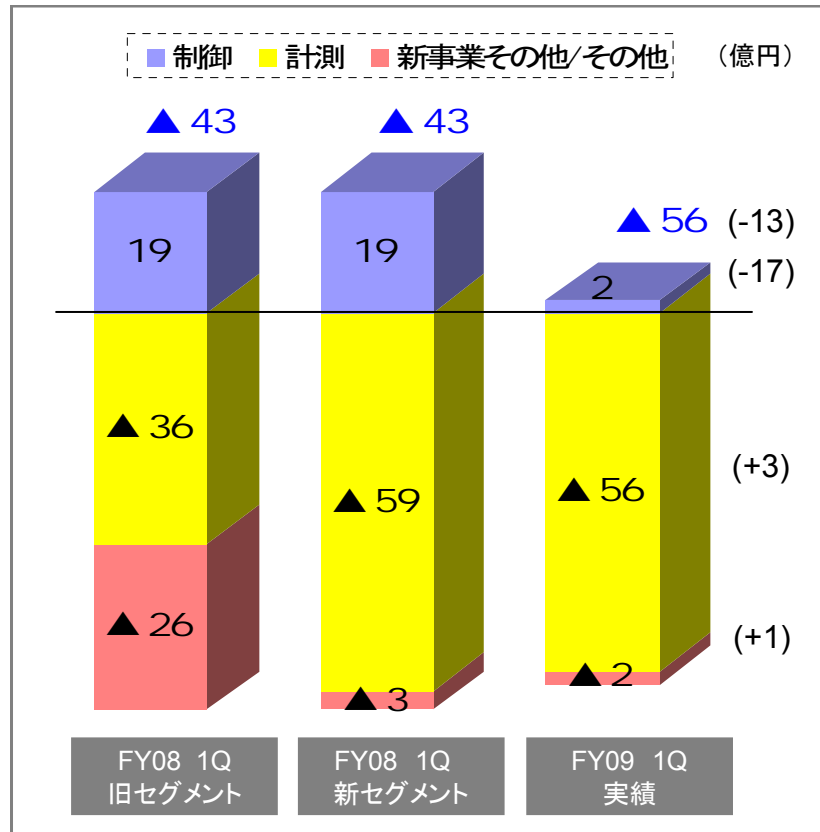


売 上



- ◆**制御事業**:市況の悪化及び円高の影響(為替の影響による減少:受注高▲80億円 売上高▲67億円)により、受注高・売上高とも前年同期比較で減少
- ◆**計測機器事業**:主に半導体テストビジネスの減収(受注高▲25億円 売上高▲31億円)及び測定器ビジネスの減収(受注高▲26億円 売上高▲19億円)により、受注高・売上高とも前年同期比較で減少

営業利益



(億円)

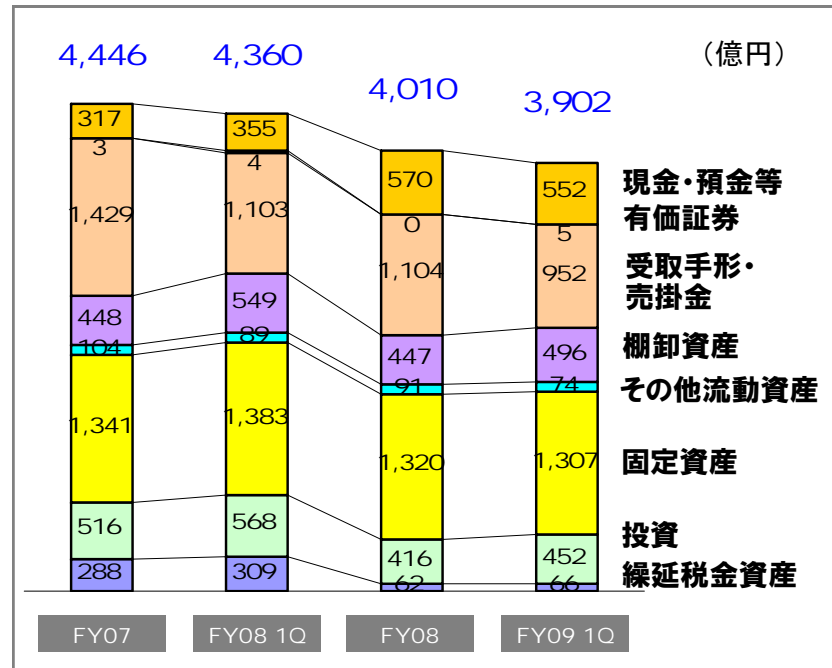
	FY08 1Q (旧セグ)	FY08 1Q (新セグ)	FY09 1Q (新セグ)	差異
制 御	19	19	2	▲17
計 測	▲36	▲59	▲56	3
新事業その他 /その他	▲26	▲3	▲2	1
合 計	▲43	▲43	▲56	▲13

◆制御事業:売上高の減少及び円高の影響等により利益が減少

◆計測機器事業:売上高が減少したものの研究開発費の圧縮(前年同期比▲22億円)を含む固定費の削減により損失額が縮小

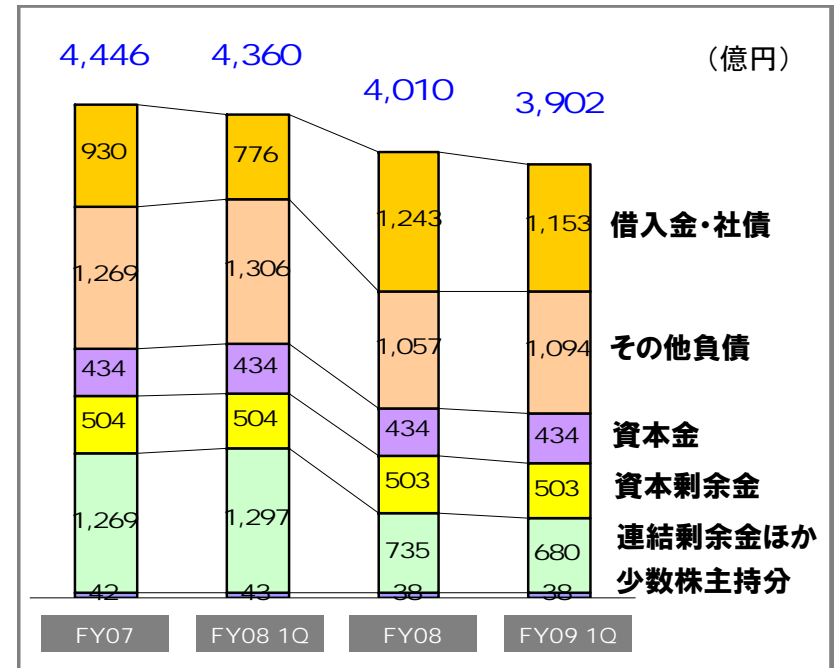
貸借対照表 推移

資産推移



	FY07	FY08 1Q	FY08	FY09 1Q
総資産回転率	0.99	-	0.89	-
自己資本比率	49.6%	51.3%	41.7%	41.5%

負債・資本推移

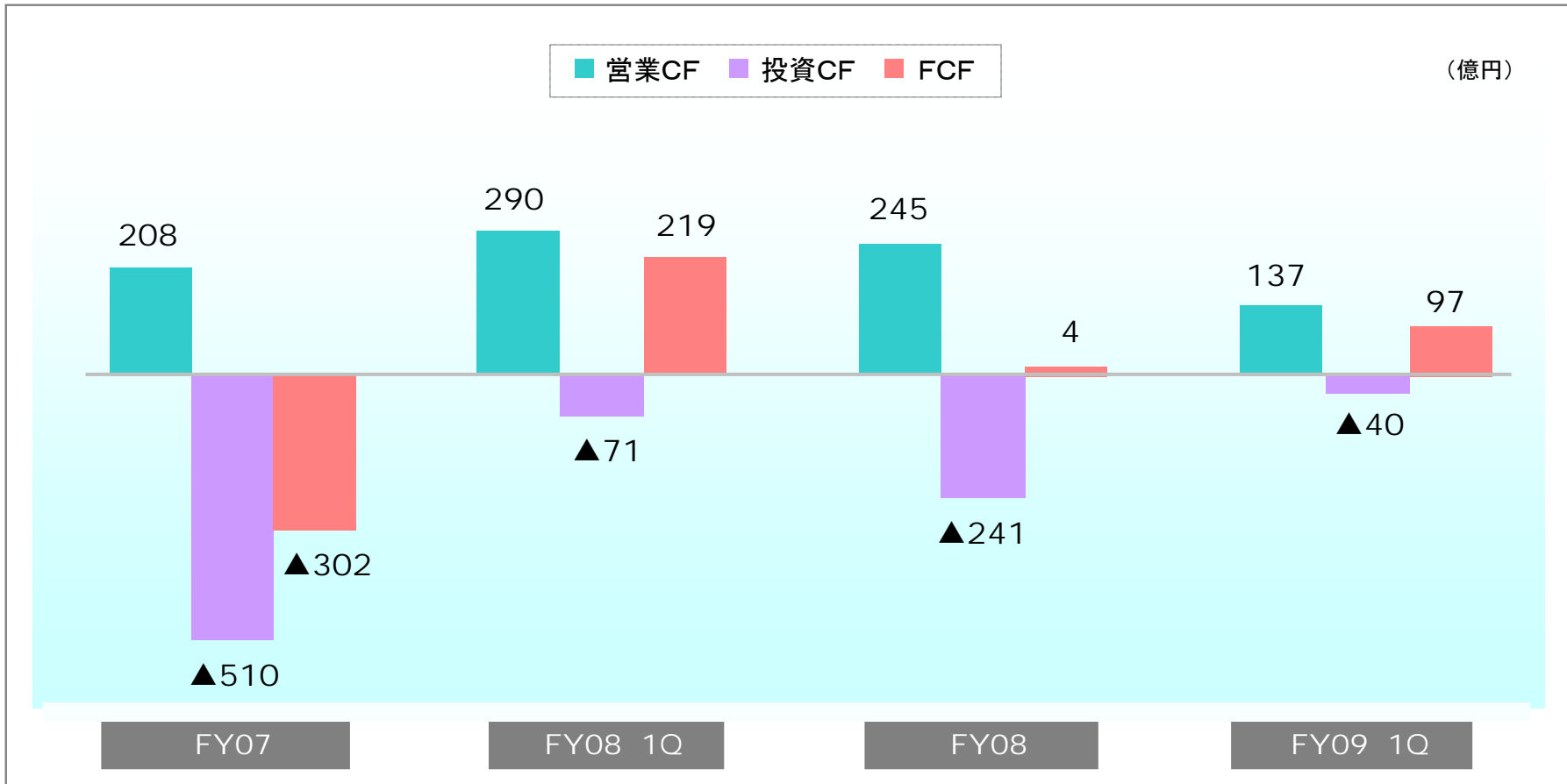


	FY07	FY08 1Q	FY08	FY09 1Q
D/Eレシオ	42.1%	34.7%	74.3%	71.3%
有利子負債比率	20.9%	17.8%	31.0%	29.5%

- ◆FY08 4Qに計上した売掛金の回収が進んだことにより、受取手形・売掛金残高が減少
- ◆コマーシャルペーパー100億円の返済により、借入金・社債残高が減少



キャッシュフロー FY07-FY09 1Q



◆前期後半の売上高の減少等により、営業キャッシュ・フローによる収入が前年同期と比べ153億円減少

◆設備投資の絞り込み等により、投資キャッシュ・フローによる支出が前年同期と比べ31億円減少



FY09 経営計画

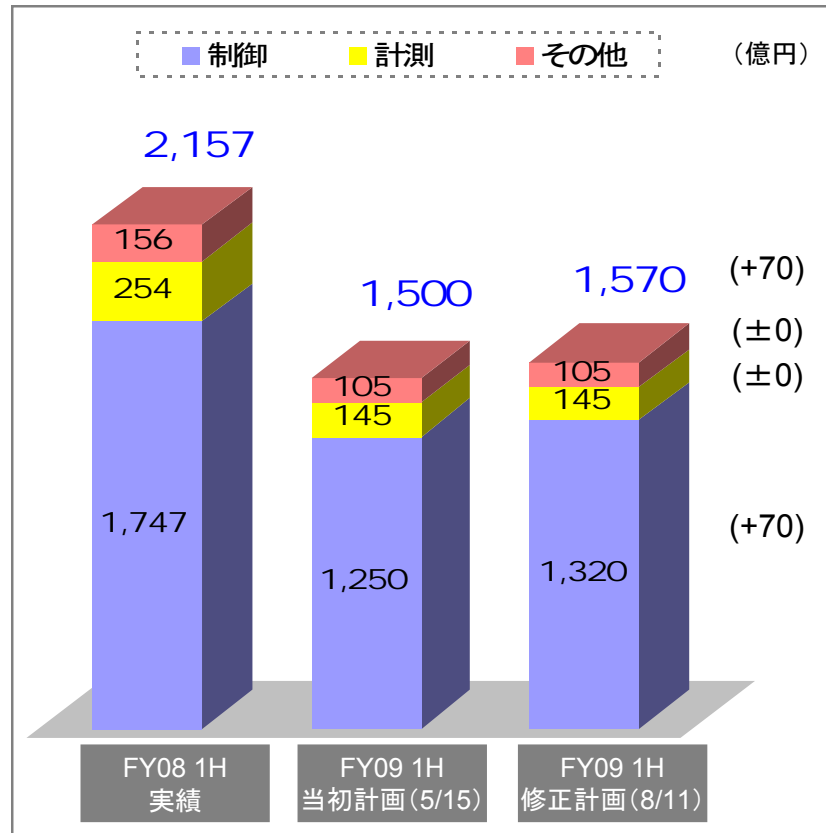
(億円)

	FY09 1H 計画			FY09 年間計画		
	当初(5/15) (A)	修正(8/11) (B)	差異 (B-A)	5/15(C)	8/11(D)	差異 (D-C)
受注高	1,500	1,570	70	3,250	3,250	0
売上高	1,450	1,450	0	3,150	3,150	0
営業利益	▲100	▲100	0	▲90	▲90	0
経常利益	▲120	▲120	0	▲130	▲130	0
当期純利益	▲140	▲140	0	▲180	▲180	0

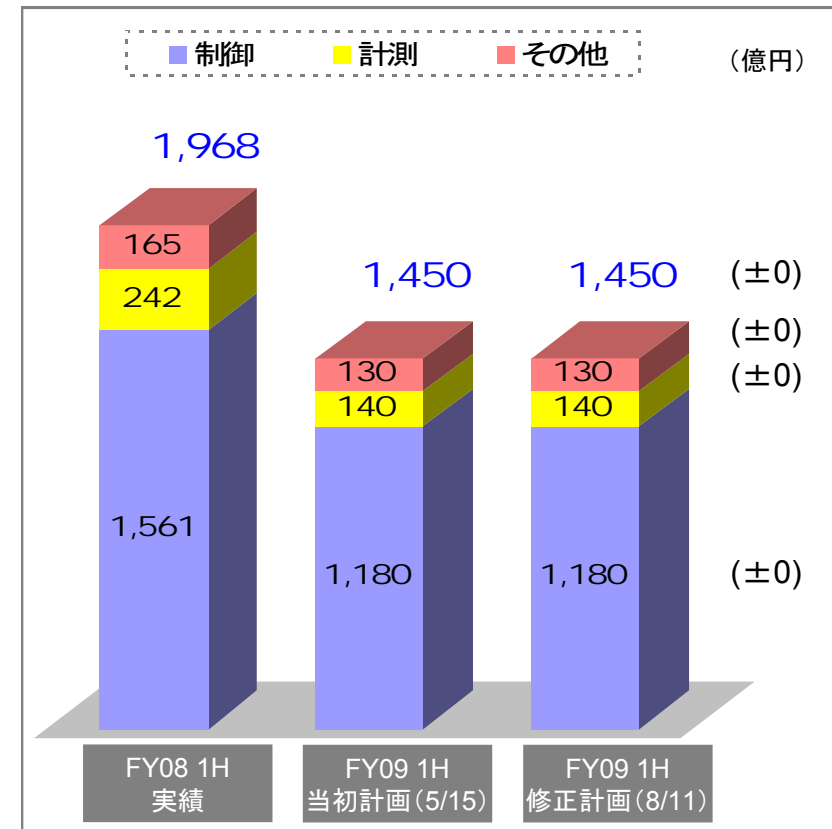
◆FY09 1Hの制御事業の海外受注高計画を70億円上方修正

◆FY09年間計画は今回、見直しを行わず

受 注



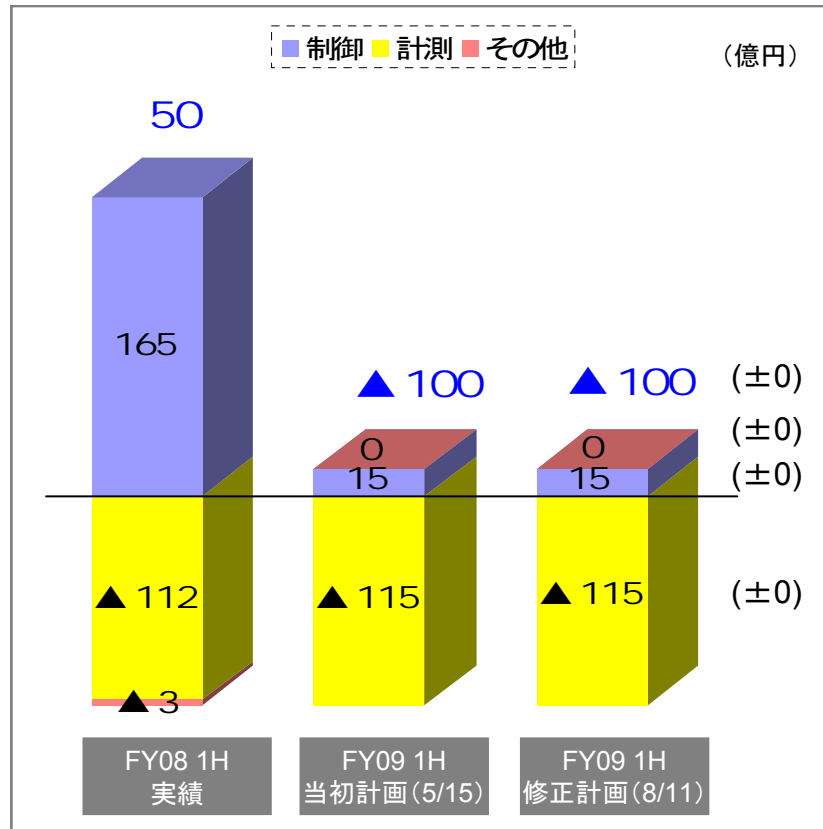
売 上



*FY08 1Hの新セグメントの数値は監査前の暫定値です。

- ◆FY09 1Hの制御事業の海外受注高計画を70億円上方修正、売上計画は変更なし
- ◆計測機器事業、その他事業は受注高・売上高計画とも変更なし

営業利益



*FY08 1Hの新セグメントの数値は監査前の暫定値です。

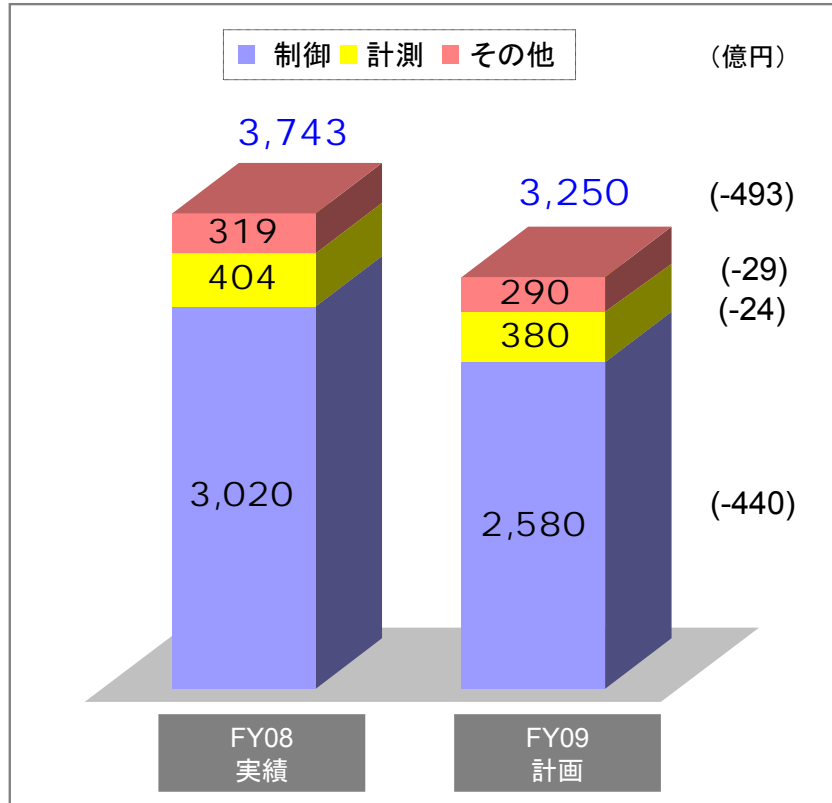
◆営業利益計画は変更なし

	FY09 1H 当初計画 (5/15)	FY09 1H 修正計画 (8/11)	差 異
制 御	15	15	0
計 測	▲ 115	▲ 115	0
そ の 他	0	0	0
合 計	▲ 100	▲ 100	0

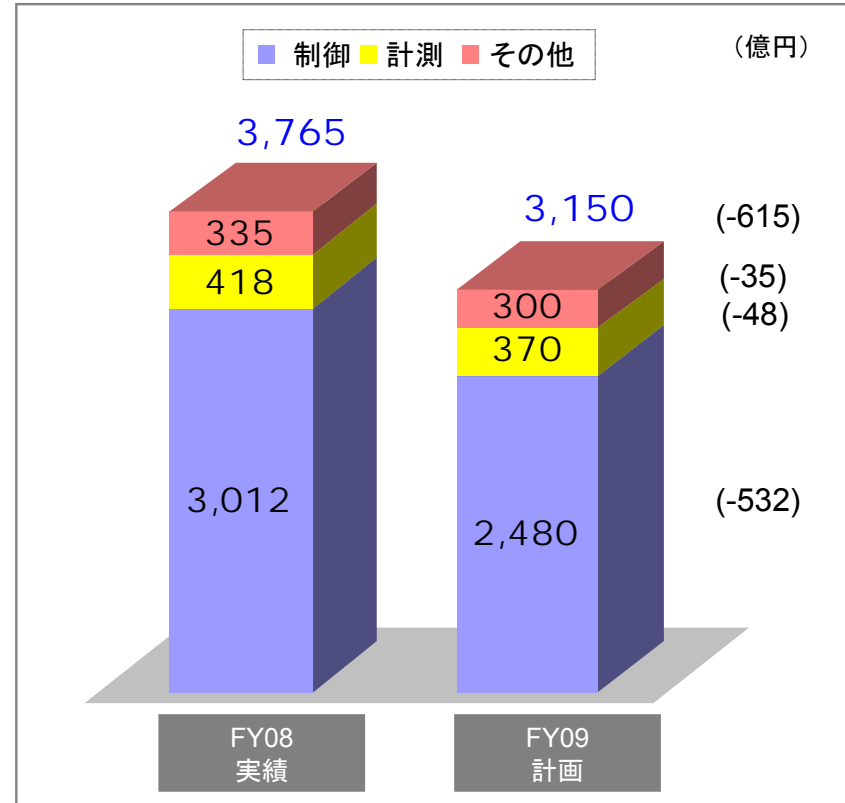


FY09 セグメント別 受注・売上計画

受 注



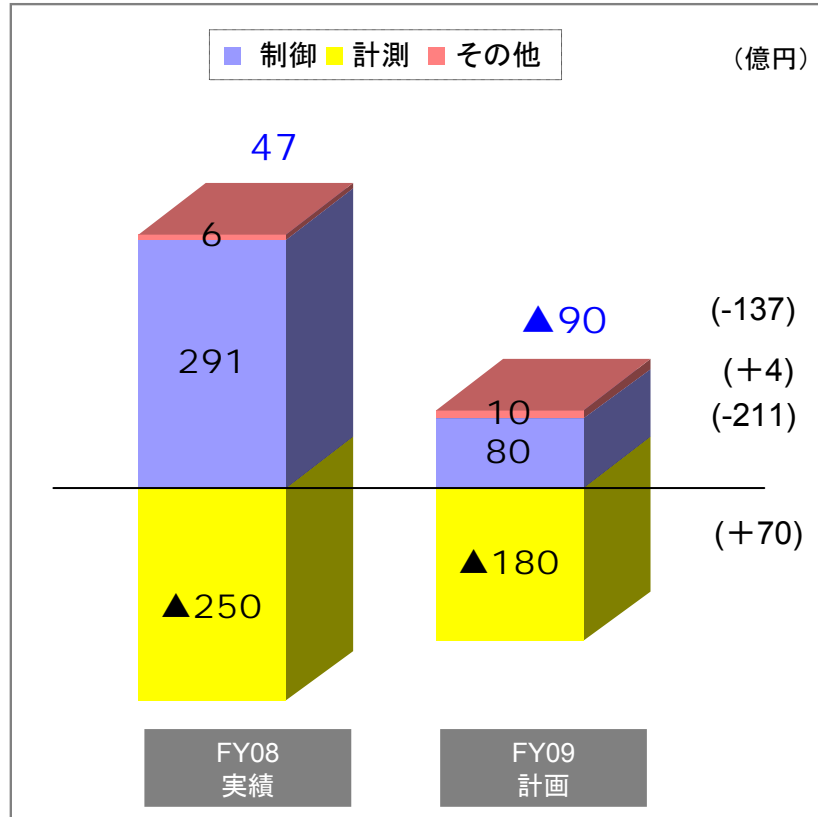
売 上



*FY08の新セグメントの数値は監査前の暫定値です。

◆年間計画は今回、見直しを行わず

営業利益



(億円)

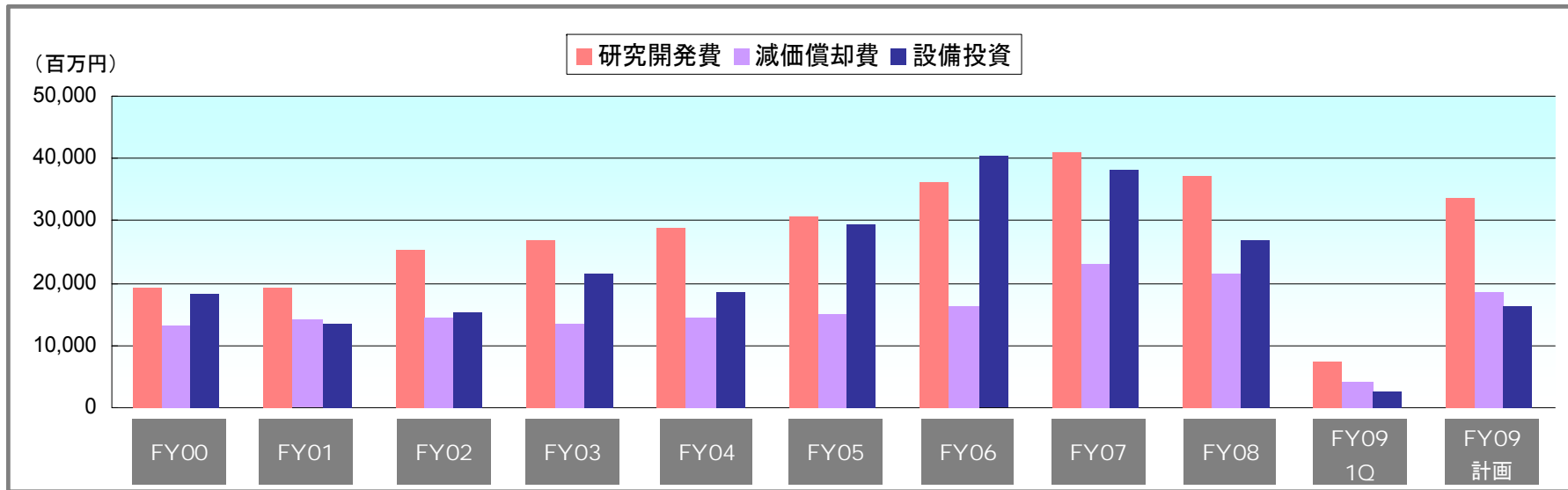
	FY08 実績	FY09 計画	差異
制 御	291	80	▲ 211
計 測	▲ 250	▲ 180	70
そ の 他	6	10	4
合 計	47	▲ 90	▲ 137

*FY08の新セグメントの数値は監査前の暫定値です。

◆年間計画は今回、見直しを行わず



研究開発費・減価償却費・設備投資の推移



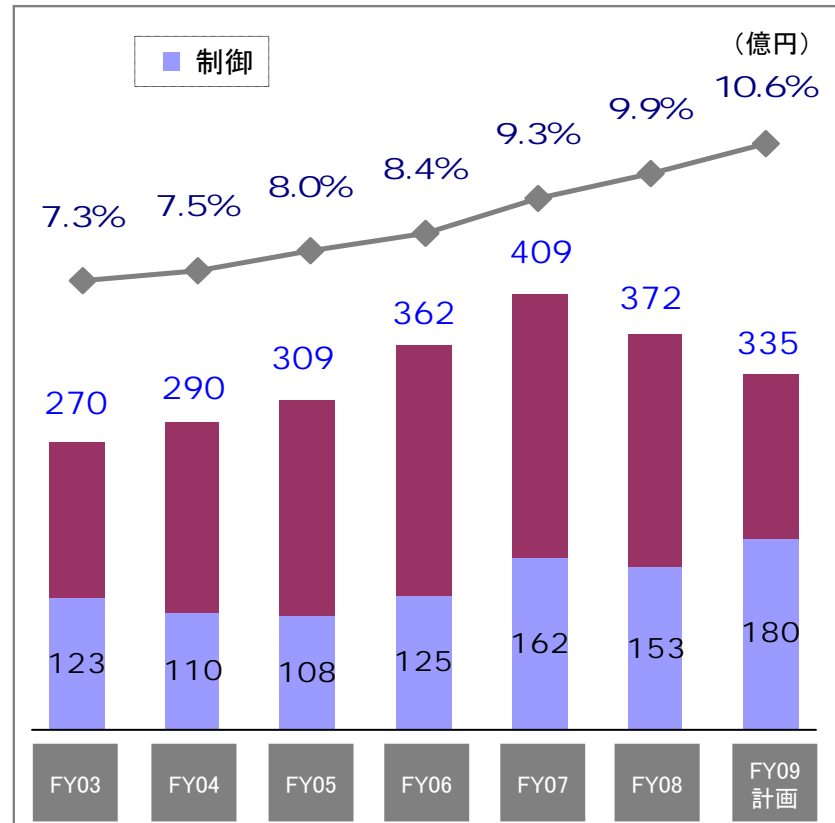
	実績										計画
	FY00	FY01	FY02	FY03	FY04	FY05	FY06	FY07	FY08	FY09 1Q	FY09
研究開発費 (対売上比)	19,181 5.4%	19,236 6.2%	25,233 7.7%	26,991 7.3%	28,998 7.5%	30,917 8.0%	36,223 8.4%	40,875 9.3%	37,229 9.9%	7,508 11.6%	33,500 10.6%
減価償却費 (対売上比)	13,190 3.7%	13,964 4.5%	14,298 4.3%	13,455 3.6%	14,331 3.7%	15,124 3.9%	16,483 3.8%	23,129 5.3%	21,615 5.7%	4,254 6.6%	18,500 5.9%
設備投資 (対売上比)	18,173 5.2%	13,347 4.3%	15,264 4.6%	21,355 5.7%	18,652 4.8%	29,540 7.6%	40,284 9.3%	37,990 8.7%	26,813 7.1%	2,472 3.8%	16,500 5.2%

◆研究開発費、減価償却費、設備投資計画は変更なし

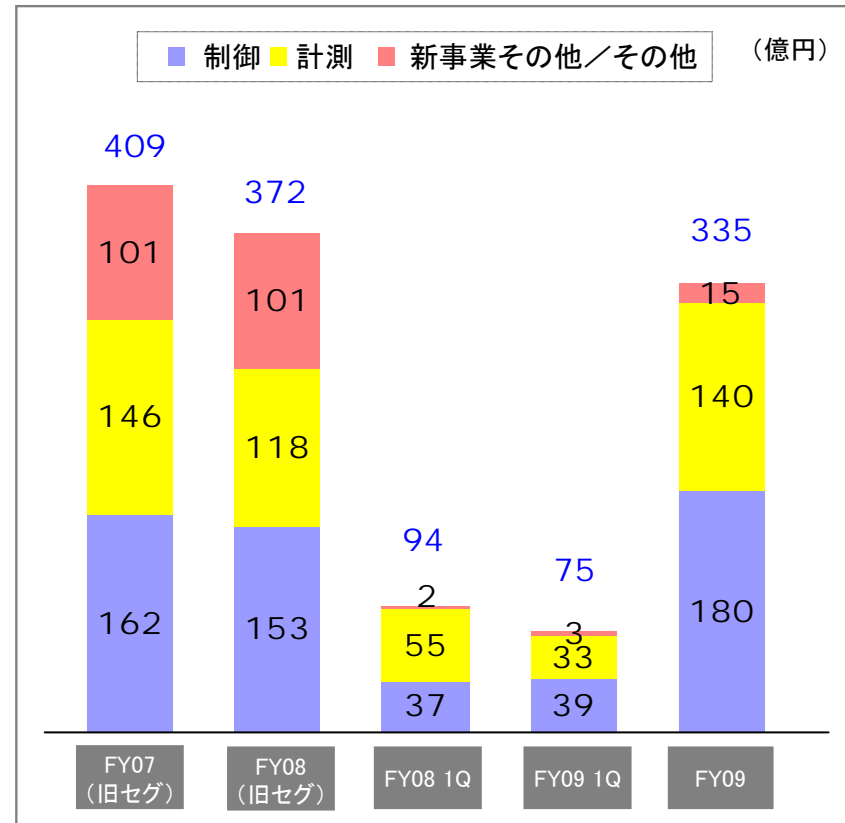
◆研究開発費、減価償却費、設備投資の1Q実績は当初計画を下回る

研究開発費 推移

研究開発費推移



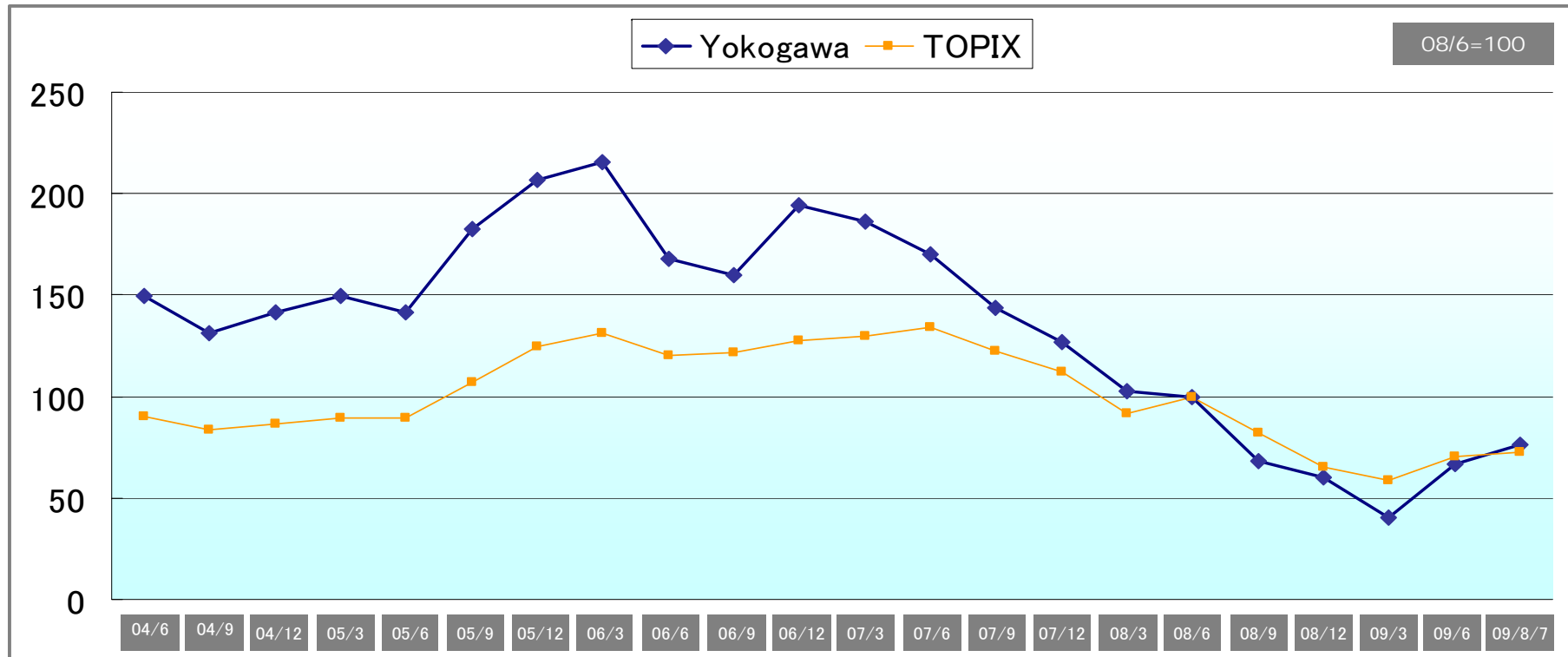
セグメント別研究開発費



◆計測機器事業の1Qの研究開発費を前年同期より大幅に削減(55億円→33億円)



株価の状況



	04/6	04/9	04/12	05/3	05/6	05/9	05/12	06/3	06/6	06/9	06/12	07/3	07/6	07/9	07/12	08/3	08/6	08/9	08/12	09/3	09/6	09/8/7
Yokogawa	1,455	1,276	1,372	1,452	1,371	1,772	2,010	2,095	1,631	1,552	1,887	1,806	1,654	1,398	1,228	998	971	659	582	394	650	738
TOPIX	1,190	1,104	1,139	1,180	1,177	1,412	1,650	1,728	1,587	1,611	1,681	1,714	1,775	1,617	1,476	1,213	1,320	1,087	859	774	930	957

	04/6	04/9	04/12	05/3	05/6	05/9	05/12	06/3	06/6	06/9	06/12	07/3	07/6	07/9	07/12	08/3	08/6	08/9	08/12	09/3	09/6	09/8/7
Yokogawa	150	131	141	150	141	182	207	216	168	160	194	186	170	144	126	103	100	68	60	41	67	76
TOPIX	90	84	86	89	89	107	125	131	120	122	127	130	134	123	112	92	100	82	65	59	70	73

本資料およびアナリスト説明会で提供する情報のうち業績見通し及び事業計画等に関するものは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。